# ◎公開特許公報(A) 平4-21498

⑤Int. Cl. <sup>5</sup>

2 1

鹽別配号

庁内整理番号

❸公開 平成4年(1992)1月24日

B 42 F 5/04

E 7611-2C A 7611-2C

審査請求 未請求 請求項の数 5 (全4頁)

**6**0発明の名称 アルパム用台紙

②特 願 平2-125495

20出 願 平2(1990)5月17日

GA発明者 金田 信 - 奈良県奈良市朝日町2-21-10

の出 願 人 コクョ株式会社 大阪府大阪市東成区大今里南6丁目1番1号

四代 理 人 弁理士 大内 俊治

#### 明 無 . 本

1. 発明の名称

アルバム用台紙

## 2. 特許請求の範囲

(i) 方形状の台版に、その一側部を残して透明の 樹脂シートを二重に重合すると共に、その上下線 及び他側線を閉じ、かつ、台版と内層シートとの 関及び内閣シートと外層シートとの間を夫々縦方 向に仕切って、一側線で閉口した袋状の収納部を 内外二重に形成し、内側収納部と外側収納部との 縦方向の仕切幅を異ならしめたことを特徴とする アルバム用台紙。

23 台版と内層シートとの間に形成した収納部の 破方向の仕切幅を、写真を縦長に収納できる幅と し、内外層シートの間に形成した収納部の縦方向 の仕切幅を、写真を横長に収納できる幅として成 る跡求項1配載のアルバム用台紙。

(3) 内側収納部の閉口部の縁部を外側収納部の閉口部の縁部よりも長く形成して成る請求項1または2記載のアルバム用台紙。

(4) 内外二重の収納部を台紙の表裏両面に設けて成る糖求項1、2または3記載のアルバム用台紙。 (5) 台版と内層シートの間との間の仕切りが、台版に穿ったスリットを介して表裏両面の内層シートを溶着して設けられ、かつ、内外層シート間の仕切りが溶着により設けて成る請求項1、2または3記載のアルバム用台紙。

## 3. 発明の詳細な説明

産業上の利用分野

本職は、写真を収納するアルバム用台紙に関する。

## 従来の技術

従来、厚紙から成る方形状の台版の表裏両面に、その一側部に観込部を残して透明の表装シートを重合すると共に、その上下縁及び他側縁を閉じ、かつ、中間部を縦方向に仕切るように台版に設けたスリットを介して表裏内面の透明の表装シート同士を溶着することにより、観込部側で閉口する複数の変状写真収納部を経方向に配設して成るアルバム用台紙は公知である。

## 発明が解決しようとする課題

ところで、一般に写真は、模長に撮影されたも のが多いため、これを収納するアルバム用台紙も 写真を模長に収納できるように仕切られた彼状収 納部を有するものが多く存在する。そのため、縦 長に撮影された写真は横向きの状態で収納部に収 納することになるので、一つの見聞きに、縦向き の写真と横向きの写真とが混在してこれを閲覧す る場合に、その都度アルバム帳を縦向き取いは模 向きに変更しなければならないという閲覧上の不 都合があった。

#### 課題を解決するための手段

そこで本職は、上記した従来のものの不都合を 解消するために方形状の台版に、その一側都を残 して透明の樹脂シートを二重に重合すると共に、 その上下縁及び他側縁を閉じ、かつ、台版と内層 シ・トとの間及び内層シートと外層シートとの間 を夫々縦方向に仕切って、一側縁で閉口した姿状 の収納部を内外二重に形成し、内側収納部と外側 収納部との縦方向の仕切幅を異ならしめたことを

を下層シートと前記台版との間に形成された収納 部に、かつ、模長の写真を下層シートと上層シートとの間に形成された外側の収納部に夫々収納す る。また、内側収納部の閉口部の縁部を外側収納 部の阴口部の縁部よりも長く形成したときには、 収納部の閉口縁が開き易くなる。

## 実 施 例

以下、図面にもとづいて本願実施例を辞述する。
(1) はアルバム用台紙を構成する台版を示し、抜台版(1) は、第3図で示すように経長方形状の厚紙の一個部に、編孔(2) を配数した綴込部(3) とメモ紀人部(4) とを設け、かつ、編込部(3) とメモ紀人部(4) とを除く上下縁部に沿って編幅の切欠部(5)a. (5)bを設けてあり、さらに台版(1) を上下幅で分割する位置に、三つの溶著用スリット(6) が積一列に配数してあり、本例では、この溶着用スリット(6) の位置を、写真が縦長に配置できる寸法に併せて配置している。(7) は積長方形状の透明樹脂フィルムを中央二つ折りし、この二つ折り部(7)cを介して表富片(7)a. (7)bを形成し

特徴とするアルバム用台紙を提供するものであり、 好ましくは台版と内層シートとの個に形成の動きを を観とした収納部を、写真を成成動物部の を紹とした収納部を、写真を成成動物部の を紹とした収納部のののであるのである。 経験ののである。 経験ののである。 に対して、のでは、できるのでは、できるのである。 を表した収納ののできるでは、できるのである。 を表した収納部のののできるのである。 に対して、ののである。 に対して、ののである。 に対して、ののである。 に対して、ののである。 に対して、ののである。 に対して、ののである。 に対して、ののである。

#### 作 用

しかして、縦方向の長さの異なる写真を下層シートと前記台版との間に形成された収納部及び下層シートと上層シートとの間に形成された内側の収納部に夫々収納するものであり、台版と内層シートとの間に形成した収納部の経方向の仕切幅を、写真を経長に収納できる幅としたときには、経長の写真

た内層シート(7) を、前紀台版(1) を挟むように 前配級込部(3) とメモ記入部(4) とを除く表裏両 面を贈い、かつ、内層シート(7) の上下端部を前 記切欠部(5)a, (5)bの位置で溶着すると共に、内 層シート(7) の表裏片(7)a, (7)bを溶着用スリッ ト(6)a, (6)b, (6)cの位置で溶着し、このように して台版(1) の表裏両面にメモ記入部(4) 側で開 口(R) し、かつ、上下幅が縦長の写真P a を収納 する縦長袋状の収納部(9) が縦方向に複数個、本 例では夫々2個形成される。(10)は前記と同様、 機長方形状の透明樹脂フィイルの中央を二つ折り し、この二つ折り部(10)cを介して表裏片(10)a , (10)b を形成した外層シート(10)を、前記内層 シート(7) の表裏片(7)a. (7)bを挟むように前記 内閣シート(7) の豊富両面を置い、かつ、その上 下端部を前記内層シート(7) の培養部と共に、前 記切欠部(5)a. (5)bの位置で溶着すると共に、そ の表裏片(10)a , (10)b の上下幅を、写真が積長 に配置できる寸法に合せて等分する位置で内層シ ート(7) の麦裏片(7)a, (7)bに溶着 P し、このよ うにして内層シート(7) の表裏両面と外層シート(10)の表裏両面との間にメモ紀入部(4) 側で閉口(11)する機長の写真 P。 を収納する機長袋状の収納部(12)が縦方向に複数個、本例では夫々三個形成される。なお、好ましくは図示するように経長袋状の収納部(9) の閉口部(8) の縁部が機長袋状の収納部(12)の閉口部(11)の縁部よりも若干長く形成される。

しかして、縦長の写真P』をアルバム用台紙に収納する場合には、接写真P』を閉口部(8)より内層シート(7)と前記台版(1)との間に形成された内側の収納部(9)に収納する場合には、積長の写真P』を閉口部(11)より内層シート(7)と外層シート(10)との間に形成された収納部(12)に収納する。上記において、内側にある収納部(9)に縦線の写真P』を収納した場合には、その裏面に内層シート(7)と外層シート(10)が二重に存在することになるが、内層シート(10)が二重に存在することになるが、内層シート(10)を外層シート(10)は合い法明シートから成るので、それが一重の場合

と透明度において殆ど差異はなく、また、内側の 収納部(12)に模長の写真P。を収納したときは旅 写真P。によって内側の収納部(9) が隠蔽される。 なお、本例では使用頻度の少ない縦長の写真P。 の収納部(9) を内側に、使用頻度の多い模長の写 真P。の収納部(12)を外側に配散した場合を示し たが、その逆に配数してもよいことは勿論である。

## 発明の効果

以上のように本職によれば、一つの見聞きに機 長及び縦長の写真を共に収納できて閲覧及び写真 の整理に極めて便利であり、特に、請求項2の構 成の場合は多く存在する機長の写真の収納に有利 であり、また、請求項3の構成の場合は、写真の 出し入れ操作に便利であるという利点を有する。

#### 4. 図面の簡単な説明

図面は本願の実施例を示し、第1図は写真を収 納し、かつ、一部を切欠した平面図、第2図は拡 大下面図、第3図は台版の平面図、第4図は拡大 機能脳図、第5図は他の拡大機能面図である。

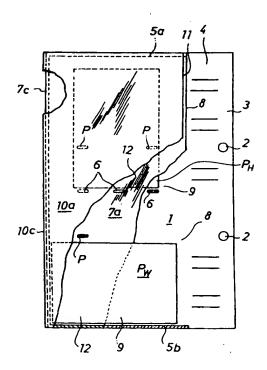
図中、(1) は台版、(6) は溶着用スリット、(

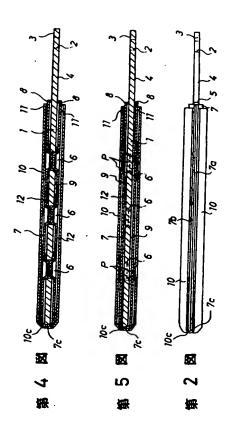
7) は下層シート、(8) は閉口部、(9) は縦長袋状の収納部、(10)は上層シート、(11)は閉口部、(12)は横長袋状の収納部、Pェは縦長の写真、Pェは横長の写真である。

特許出職人 コクヨ株式会社 代理人弁理士 大 内 俊 治



## 第 1 図





**州内市。南南** 

